

# 労働力調査（基本集計）

## 2021年(令和3年)8月分

### 結果の概要

#### 【就業者】

- ・就業者数は6693万人。前年同月に比べ17万人の増加。5か月連続の増加
- ・雇用人数は5970万人。前年同月に比べ24万人の増加。5か月連続の増加
- ・正規の職員・従業員数は3582万人。前年同月に比べ47万人の増加。15か月連続の増加。  
非正規の職員・従業員数は2060万人。前年同月に比べ10万人の減少。5か月ぶりの減少
- ・主な産業別就業者を前年同月と比べると、「学術研究、専門・技術サービス業」、「医療、福祉」、「卸売業、小売業」などが増加

#### 【就業率】（就業者／15歳以上人口×100）

- ・就業率は60.6%。前年同月に比べ0.3ポイントの上昇
- ・15～64歳の就業率は78.1%。前年同月に比べ0.9ポイントの上昇

#### 【完全失業者】

- ・完全失業者数は193万人。前年同月に比べ13万人の減少。2か月連続の減少
- ・求職理由別に前年同月と比べると、「勤め先や事業の都合による離職」が4万人の減少。  
「自発的な離職（自己都合）」が2万人の増加。  
「新たに求職」が3万人の減少

#### 【完全失業率】（完全失業者／労働力人口×100）

- ・完全失業率（季節調整値）は2.8%。  
前月と同率

#### 【非労働力人口】

- ・非労働力人口は4147万人。前年同月に比べ41万人の減少。5か月連続の減少

原数値	実数 (万人, %)	対前年同月増減 (万人, ポイント)			
		8月	7月	6月	5月
15歳以上人口	11040	-37	-40	-36	-26
労働力人口	6886	4	50	33	25
就業者	6693	17	56	22	11
男	3690	-32	0	-5	-14
女	3003	49	57	27	25
自営業主・家族従業者	693	0	14	-20	-18
雇用人	5970	24	50	51	30
役員を除く雇用人	5642	37	35	47	36
正規の職員・従業員	3582	47	16	15	22
非正規の職員・従業員	2060	-10	19	31	16
農業、林業	218	6	6	-11	-7
建設業	485	-12	-6	-8	-2
製造業	1041	15	-5	-4	-14
情報通信業	253	9	7	26	9
運輸業、郵便業	336	-3	7	3	-14
卸売業、小売業	1049	17	63	49	9
金融業、保険業	166	-6	11	1	-13
不動産業、物品賃貸業	140	-4	2	0	-10
学術研究、専門・技術サービス業	261	33	23	-4	4
宿泊業、飲食サービス業	366	-25	1	13	-8
生活関連サービス業、娯楽業	231	-6	-5	-3	0
教育、学習支援業	356	9	-19	-23	9
医療、福祉	891	30	1	6	51
サービス業(他に分類されないもの)	451	-6	0	4	3
就業率	60.6	0.3	0.8	0.4	0.2
うち15～64歳	78.1	0.9	1.2	0.6	0.6
男	84.2	0.1	0.6	0.6	0.4
女	71.9	1.6	1.9	0.7	0.6
うち20～69歳	79.6	1.0	1.2	0.8	0.6
完全失業者	193	-13	-6	11	13
（非自発的な離職）	54	-7	2	-1	12
うち勤め先や事業の都合	35	-4	1	-2	8
（自発的な離職（自己都合））	77	2	-3	5	6
（新たに求職）	46	-3	-1	3	-3
非労働力人口	4147	-41	-88	-68	-50

季節調整値	実数 (%)	対前月増減 (ポイント)			
		8月	7月	6月	5月
完全失業率	2.8	0.0	-0.1	-0.1	0.2
男	3.1	0.0	0.0	-0.1	0.0
女	2.5	0.1	-0.3	0.0	0.4

図1 就業者数の対前年同月増減と就業率の対前年同月ポイント差の推移

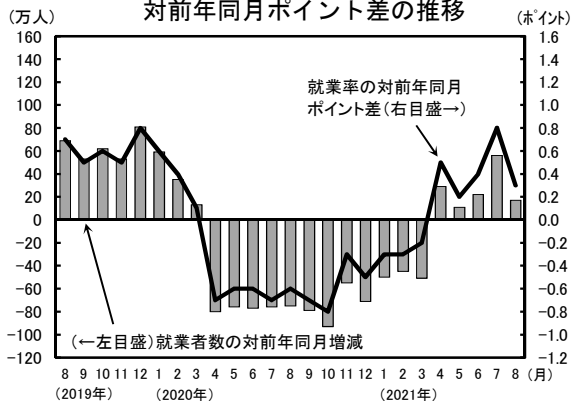
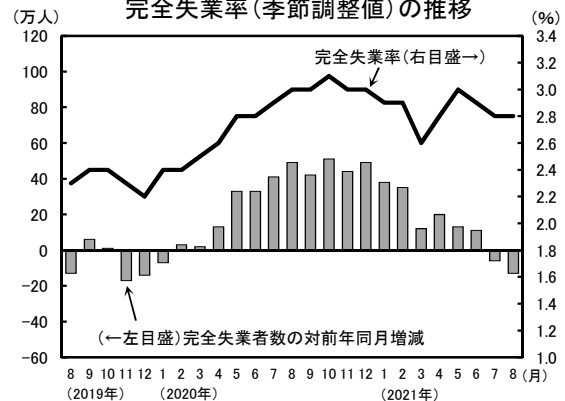


図2 完全失業者数の対前年同月増減と完全失業率(季節調整値)の推移



# I 就業者の動向

## 1 男女別就業者数

- ・就業者数は6693万人。前年同月に比べ17万人(0.3%)の増加。5か月連続の増加。  
男性は3690万人。32万人の減少。  
女性は3003万人。49万人の増加

図3-1 就業者数の推移(男女計)

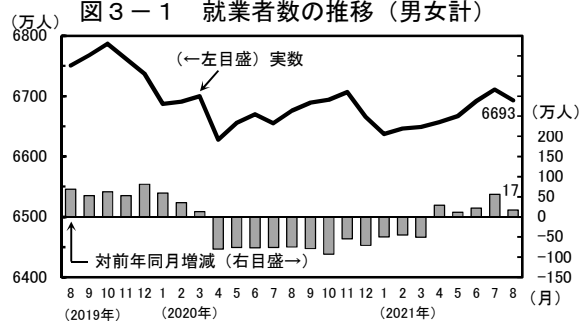
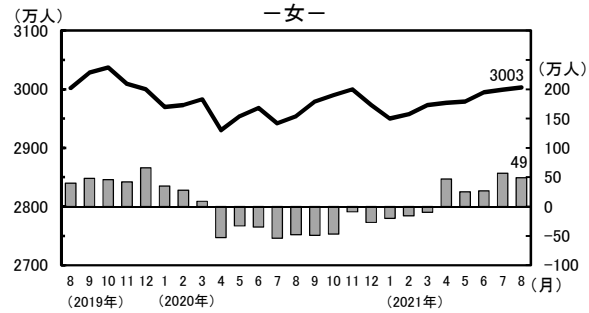
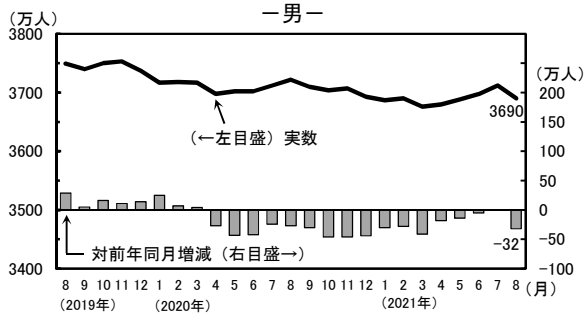


図3-2 就業者数の推移(男女別)



## 2 従業上の地位別就業者数

- ・自営業主・家族従業者数は693万人。前年同月と同数
- ・雇用者数は5970万人。前年同月に比べ24万人(0.4%)の増加。5か月連続の増加。  
男性は3241万人。19万人の減少。  
女性は2729万人。43万人の増加

表1 従業上の地位別就業者数

	2021年 8月	
	実数	対前年 同月増減
就業者	6693	17
自営業主・家族従業者	693	0
雇用者	5970	24
男	3241	-19
女	2729	43

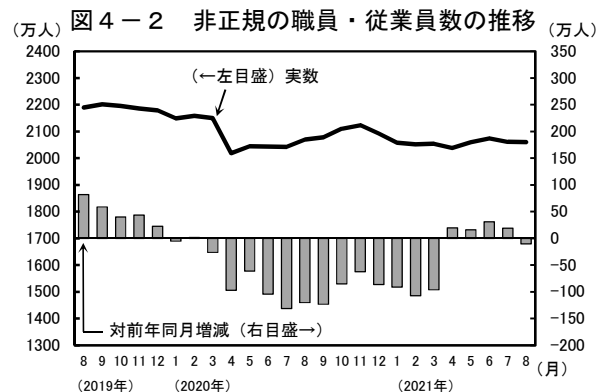
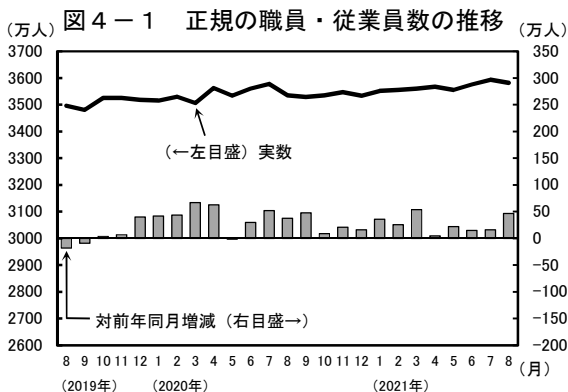
## 3 雇用形態別雇用者数

- ・正規の職員・従業員数は3582万人。前年同月に比べ47万人(1.3%)の増加。15か月連続の増加
- ・非正規の職員・従業員数は2060万人。前年同月に比べ10万人(0.5%)の減少。5か月ぶりの減少
- ・役員を除く雇用者に占める非正規の職員・従業員の割合は36.5%。前年同月に比べ0.4ポイントの低下

表2 雇用形態別雇用者数

2021年 8月	男女計			男			女		
	実数	対前年 同月増減	割合	実数	対前年 同月増減	割合	実数	対前年 同月増減	割合
役員を除く雇用者	5642	37	-	2991	-9	-	2651	46	-
正規の職員・従業員	3582	47	63.5	2343	9	78.3	1240	40	46.8
非正規の職員・従業員	2060	-10	36.5	649	-16	21.7	1411	6	53.2
パート	1019	12	18.1	121	3	4.0	898	9	33.9
アルバイト	436	-4	7.7	214	-9	7.2	222	5	8.4
労働者派遣事業所の派遣社員	144	17	2.6	51	7	1.7	93	10	3.5
契約社員	278	-18	4.9	156	-10	5.2	123	-7	4.6
嘱託	106	-8	1.9	68	-4	2.3	38	-3	1.4
その他	77	-9	1.4	39	-3	1.3	38	-6	1.4

注)割合は、「正規の職員・従業員」と「非正規の職員・従業員」の合計に占める割合を示す。



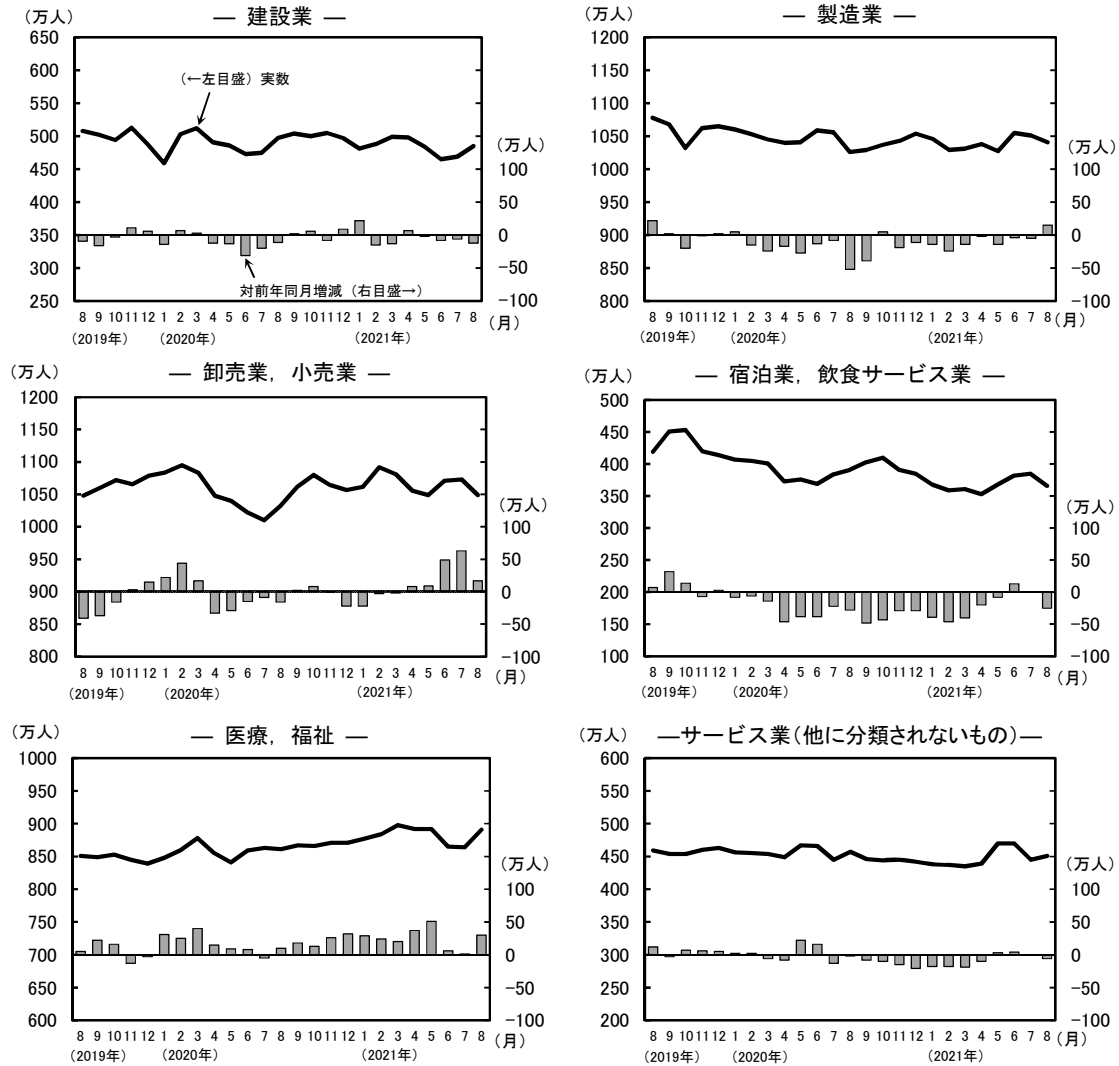
4 主な産業別就業者数

表3 主な産業別就業者数

(万人)

2021年 8月	農業、 林業	非農林業	建設業	製造業	情報 通信業	運輸業、 郵便業	卸売業、 小売業	金融業、 保険業	不動産 業、物品 賃貸業	学術研究 専門・ 技術 サービス業	宿泊業、 飲食 サービス業	生活関連 サービス業、 娯楽業	教育、 学習 支援業	医療、 福祉	サービス業 (他に分類 されないもの)
実数	218	6475	485	1041	253	336	1049	166	140	261	366	231	356	891	451
対前年同月 増減	6	11	-12	15	9	-3	17	-6	-4	33	-25	-6	9	30	-6
対前年同月 増減率(%)	2.8	0.2	-2.4	1.5	3.7	-0.9	1.6	-3.5	-2.8	14.5	-6.4	-2.5	2.6	3.5	-1.3

図5 主な産業別就業者数の推移



5 就業率

- ・就業率(15歳以上人口に占める就業者の割合)は60.6%。前年同月に比べ0.3ポイントの上昇
- ・15～64歳の就業率は78.1%。前年同月に比べ0.9ポイントの上昇。  
男性は84.2%。0.1ポイントの上昇。女性は71.9%。1.6ポイントの上昇
- ・20～69歳の就業率は79.6%。前年同月に比べ1.0ポイントの上昇

図6-1 就業率(総数)及び  
対前年同月ポイント差の推移

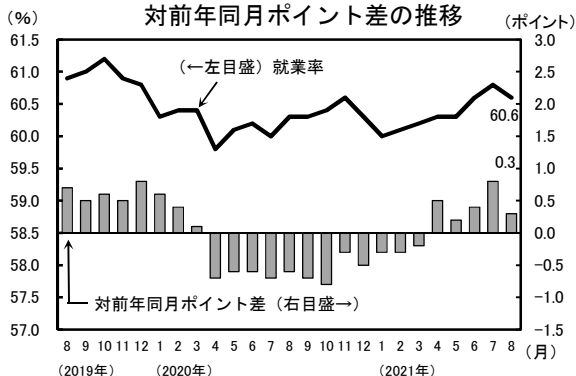
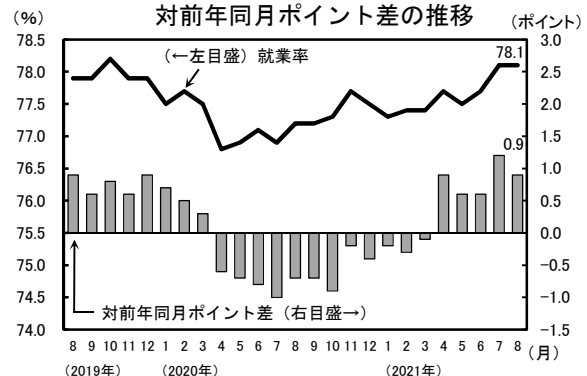


図6-2 就業率(15～64歳)及び  
対前年同月ポイント差の推移



## II 完全失業者の動向

### 1 男女別完全失業者数

- 完全失業者数は193万人。前年同月に比べ13万人(6.3%)の減少。2か月連続の減少
- 男性は117万人。前年同月に比べ1万人の減少。女性は76万人。前年同月に比べ12万人の減少

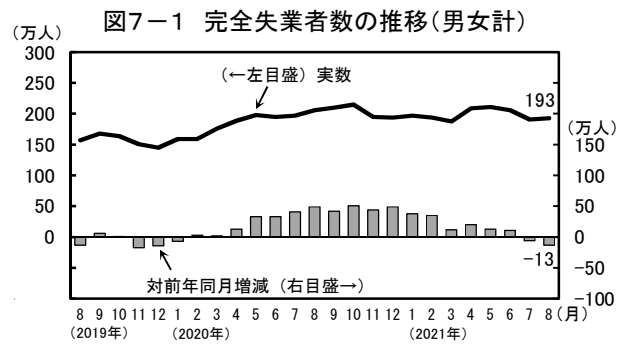
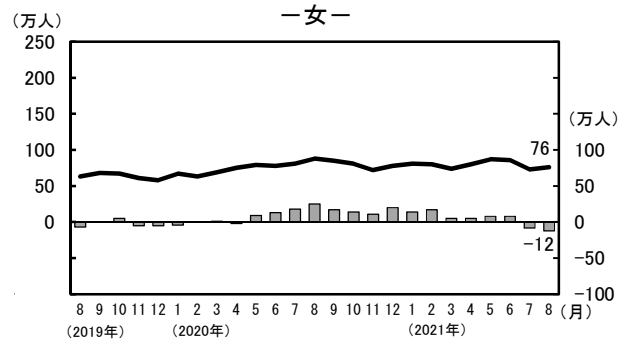
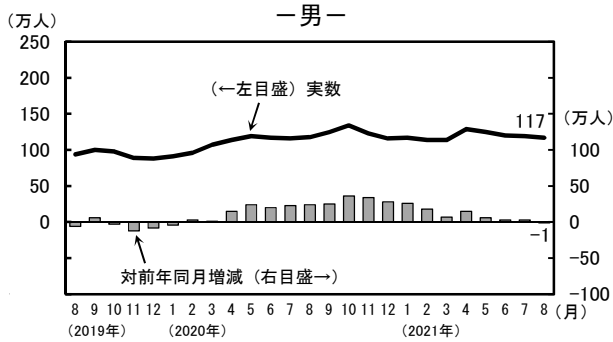


図7-1 完全失業者数の推移(男女計)



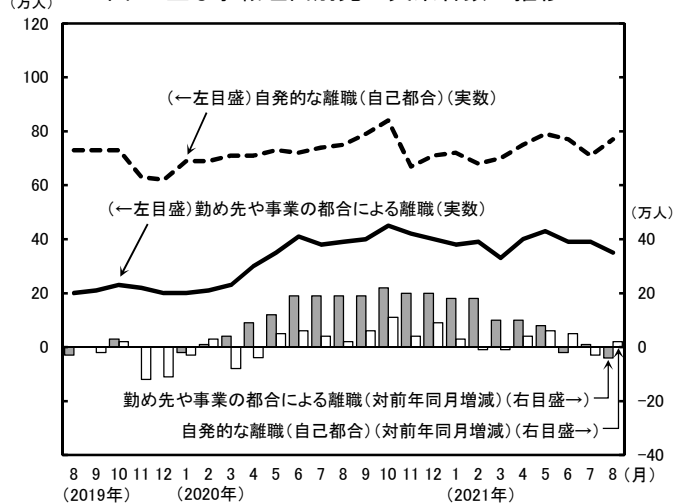
### 2 求職理由別完全失業者数

- 完全失業者のうち、「勤め先や事業の都合による離職」は35万人と、前年同月に比べ4万人の減少、「自発的な離職(自己都合)」は77万人と、前年同月に比べ2万人の増加、「新たに求職」は46万人と、前年同月に比べ3万人の減少

表4 求職理由別完全失業者数

2021年 8月	男女計 (万人)	
	実数	対前年同月増減
完全失業者	193	-13
仕事をやめたため求職	132	-5
非自発的な離職	54	-7
定年又は雇用契約の満了による離職	20	-2
勤め先や事業の都合による離職	35	-4
自発的な離職(自己都合)	77	2
新たに求職	46	-3
学卒未就職	5	-1
収入を得る必要が生じたから	23	-1
その他	18	-1

図8 主な求職理由別完全失業者数の推移



### 3 年齢階級別完全失業者数

- 男性の完全失業者数は、「15～24歳」及び「25～34歳」の年齢階級で、前年同月に比べ減少
- 女性の完全失業者数は、「35～44歳」及び「55～64歳」を除く全ての年齢階級で、前年同月に比べ減少

表5 年齢階級別完全失業者数

2021年 8月	男女計		男		女	
	実数	対前年同月増減	実数	対前年同月増減	実数	対前年同月増減
総数	193	-13	117	-1	76	-12
15～24歳	27	-3	15	-2	12	-2
25～34歳	42	-9	25	-1	17	-8
35～44歳	37	0	22	0	16	1
45～54歳	37	-2	23	1	15	-3
55～64歳	33	1	20	1	13	0
65歳以上	17	0	13	1	4	-1
(再掲)55～59歳	15	0	8	0	7	0
(再掲)60～64歳	17	1	11	0	6	0

### Ⅲ 季節調整値でみた結果の概要

#### 1 就業者(季節調整値)

- ・就業者数は6676万人。前月に比べ32万人(0.5%)の減少
- ・雇用者数は5967万人。前月に比べ17万人(0.3%)の減少

#### 2 完全失業者(季節調整値)

- ・完全失業者数は191万人。前月に比べ1万人(0.5%)の増加
- ・内訳をみると、  
「自発的な離職(自己都合)」は4万人(5.7%)の増加。  
「新たに求職」は1万人(2.1%)の増加。  
「非自発的な離職」は5万人(8.8%)の減少

注)「非自発的な離職」は、「定年又は雇用契約の満了」及び「勤め先や事業の都合」により離職した者である。  
「新たに求職」は、「学卒未就職」、「収入を得る必要が生じたから」及び「その他」の理由により新たに仕事を探し始めた者である。

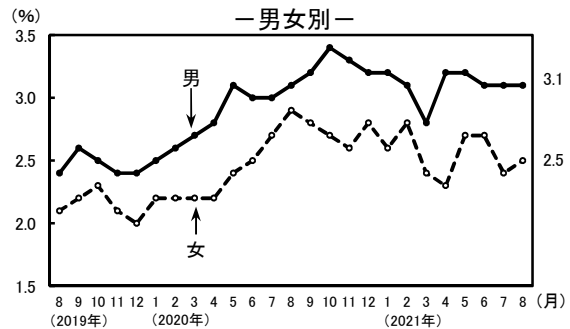
#### 3 完全失業率(季節調整値)

- ・完全失業率は2.8%。前月と同率

##### (男女別)

- ・男性は3.1%と、前月と同率
- ・女性は2.5%と、前月に比べ0.1ポイントの上昇

図9 完全失業率(季節調整値)の推移



##### (年齢階級別)

- ・男性の完全失業率は、  
「35～44歳」の年齢階級で、前月に比べ上昇し、  
「15～24歳」及び「25～34歳」の年齢階級で、  
前月に比べ低下
- ・女性の完全失業率は、  
「15～24歳」及び「35～44歳」の年齢階級で、  
前月に比べ上昇

表7 年齢階級別完全失業率(季節調整値)

	(%, ポイント)					
	男女計		男		女	
2021年 8月	実数	対前月増減	実数	対前月増減	実数	対前月増減
総数	2.8	0.0	3.1	0.0	2.5	0.1
15～24歳	4.2	0.0	4.5	-0.8	4.0	0.6
25～34歳	3.6	-0.1	4.0	-0.1	3.0	-0.2
35～44歳	2.8	0.4	3.0	0.4	2.7	0.5
45～54歳	2.3	-0.1	2.5	0.0	2.0	-0.2
55～64歳	2.7	0.0	3.0	0.0	2.3	0.0
65歳以上	1.8	0.0	...	...	...	...

注)65歳以上の男女別の完全失業率(季節調整値)は、完全失業者数が少ないことから計算していない。

#### 4 非労働力人口(季節調整値)

- ・非労働力人口は4166万人。前月に比べ32万人(0.8%)の増加

表6 主要項目の季節調整値

季節調整値	実数	対前月増減			
		8月	7月	6月	5月
就業者	6676	-32	42	21	-13
男	3676	-32	21	12	-6
女	2999	-1	21	8	-7
うち雇用者	5967	-17	9	20	-5
男	3239	-21	5	13	-3
女	2728	5	3	6	-2
完全失業者	191	1	-12	-2	10
男	118	-1	1	-5	1
女	76	2	-10	3	10
非自発的な離職	52	-5	1	-7	3
自発的な離職(自己都合)	74	4	-9	-2	7
新たに求職	49	1	-2	2	-1
完全失業率	2.8	0.0	-0.1	-0.1	0.2
男	3.1	0.0	0.0	-0.1	0.0
女	2.5	0.1	-0.3	0.0	0.4
非労働力人口	4166	32	-31	-27	17
男	1531	34	-29	-12	14
女	2634	1	-10	-15	2

注)季節調整値の算出に当たっては、項目ごとに季節調整を行っているため、内訳の合計は必ずしも総数に一致しない(加法整合性は成立しない)。